

緑が丘だより

2017年11月1日(水)
綾川町立綾上中学校 第8号

【学校教育目標】 : 明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成

<http://www.edu.ayagawa.ed.jp/ayakami-j/>

虎落笛(もがりぶえ)・小春日和(こはるびより)

「虎落笛」とは、強い北風が竹垣や柵などにあたって鳴笛(めいてき)のような音のことをいいます。「虎落」とは、割竹を組んだ垣のことをいい、中国では虎狩りの際に用いたといわれています。夏がだんだんと遠のき冬に近づくこの季節。木枯らしが吹き、落ち葉が舞い落ち何となく寂しさを覚える時、もの悲しい虎落笛を聞くと胸がしめつけられるような思いに駆られます。

11月の声を聞くと日ごとに気温が低くなり、寂寥感(せきりょうかん) [どこかさびしく、わびしい] が漂う季節となります。そんな寒さが増してくる中、ほっとするような穏やかで暖かい晴天の日を「小春日和」といいます。6月のような陽気なので「小六月」(ころくがつ)ともいいます。また、欧米では、「インディアンサマー」とも「老婦人の夏」ともいいます。

そして、冬の訪れを告げるように鮮やかなピンク色の花を咲かせる山茶花(さざんか)。赤やピンクに咲くものは園芸用に品種改良されたもので、もとの野生種は、白い花を咲かせるそうです。ツバキ科の植物なので、花も椿とよく似ていますが、散るときに椿は花ごと落ちるのに対し、山茶花は、はなびらが一枚一枚ばらばらになって散っていきます。童謡『たきび』でも歌われているように、日本人になじみのある花のようですが、自生しているのは、四国や九州だけだそうです。また、山茶花の本来の読み「サンサカ」が訛って『サザンカ』と呼ばれるようになったそうです。【旧暦で楽しむ日本の四季より】



綾川町社会福祉大会 福祉作文優秀

9月30日(土)に第12回綾川町社会福祉大会が、綾南農村環境改善センターで行われ、1年生の〇〇〇さんの福祉作文「家族への手紙～お父さんへ～」が優秀作品として表彰されました。残念ながら〇さんは表彰式当日、屋島集団宿泊学習中だったため参加することはできませんでしたが、野球を教えてくれたお父さんへの感謝の気持ちが綴られた心温まる作文でした。人は、誰ともかかわらず一人で生きていく事はできません。たくさんの人に支え助けてもらって毎日を過ごすことができます。感謝の気持ちをもつだけでなく、自分の気持ちを素直に言葉や文字にして伝えたり、態度に示したりしていきたいものです。



吹奏楽部 地域で出前演奏

10月29日(日)、吹奏楽部は、旧羽床上小学校で行われた「地域の運動会」で演奏させていただきました。台風22号の影響で雨が降りしきる中、体育館に大勢の方がお集まりくださり、吹奏楽部の演奏に耳を傾けてくださいました。温かい拍手とともに「アンコール」という声をかけていただきました。生徒たちの活動を知っていただくために、これからも地域の方に演奏を聴いていただく場を設けていきたいと思っています。

11月5日(日)の綾上地区文化祭では、箏の演奏を発表します。生徒たちの熱演をお聴きいただけると幸いです。



校内文化祭 “青春満祭”

10月21日(土)、第17回校内文化祭“青春満祭”を開催しました。今年のテーマ「奏(かなで)～想いを歌にのせて～」のもと、国分寺太鼓保存会のみなさんによる公演、箏の演奏、6グループの有志の発表、吹奏楽部の演奏、合唱コンクール、PTA合唱、職員合唱が行われました。また、体育館の壁面には、生徒の書写や絵画作品、職場体験学習の報告書などの掲示を、体育館後方には、理科の自由研究や美術、技術・家庭科の作品の展示をしました。台風21号の影響で、あいにくの雨模様で足元の悪い中、たくさんの方にご来校いただき生徒の活動のようすを見ていただきました。また、生徒の発表ごとに温かい拍手をたくさんいただき、生徒も「がんばろう」という意欲とともに「やった」という達成感や満足感を大いに得ることができました。本当にありがとうございました。



公演に来ていただいた「国分寺太鼓保存会」のみなさんの演奏には、太鼓だけでなく笛や香川の銘石「サヌカイト」が使われていました。「サヌカイト」は、五色台を中心として産出されており「カンカン石」という名で親しまれています。また、世界で唯一の「石の楽器」で、1964年の東京オリンピックの開会式開始を告げたことでも有名です。勇壮な太鼓の音とともに響くサヌカイトの音色で、体育館中が古代の世界に包まれました。太鼓の体験演奏では、友と一緒に撥を振り、音を合わそうとする真剣な生徒の表情を見ることができました。

午後からの合唱コンクールでは、どの学級も早朝や昼休み、放課後の練習を積み重ね、歌詞や旋律から感じ取った曲のイメージを声や表情でしっかりと表現することができていました。特に3年生の歌声からは、声や強弱、速度などの表現の工夫を感じ取ることができただけでなく、曲に秘められた色が体育館中に広がったように思いました。審査の結果、最優秀賞3年2組、優秀賞3年1組、指揮者賞〇〇〇さん、伴奏者賞 〇〇〇〇〇さんが選ばれました。どの学級も学級全員の心をつに合わせた合唱であり、自分たちの想いを声で、全身で奏でた合唱でした。『全校生のみなさん、素晴らしい合唱をありがとう！』

12月の主な行事予定

4日(月)	「弁当の日」	22日(金)	終業式
9・10日(土・日)	綾坂新人(バレーボール)	23日(土)	アンサンブルコンテスト
20・21日(水・木)	期末懇談会	25～28日(月～木)	補習(3年)